

重点目標一覧表（中間報告調書）

【令和6年度重点目標】

重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
重点目標	賑わいと活力ある商工業の振興		
1	<p>① 物価高など予測困難で変化の激しい時代における事業者支援 (1) 物価高・原材料高に対する事業者への支援策</p> <p>② 多様な働き方推進につながる創業支援等 (1) 商工会議所・ARECと連携した創業支援 (2) 多様な働き方推進につながる支援 (3) 企業誘致型ワーケーションの推進 (4) 女性活躍推進のための伴走事業</p> <p>③ 企業誘致・留置の推進 (1) 地域未来投資促進法に基づく第二期上田地域基本計画の推進 (2) 企業誘致・留置に係る新たな支援策の検討</p> <p>④ 産業活性化等の取組推進 (1) 地方創生実践プラットフォーム事業によるプロジェクト推進 (2) 産業・DX人材の育成支援 (3) 生産性向上投資の促進支援</p> <p>⑤ 賑わいと活力ある商業の推進及び上田ブランドの創造 (1) UEDA Nerima BASEの存続検討及び物販推進、練馬区との連携の維持・強化</p> <p>(2) 中心市街地活性化につながる事業・活動の支援</p> <p>(3) 『真田太平記』50周年を記念した企画展、文学散歩の実施、商店街イベントの開催支援</p>	<p>① 国・県の動向等踏まえ検討 (1) 相談件数 300件 (2) 支援件数 20件 (3) 実践企業数 10社 (4) セミナー受講者数 延べ300人</p> <p>② 重点促進区域への企業誘致推進 (1) 重点促進区域への企業誘致推進 (2) 先進事例等の情報取得・研究推進</p> <p>③ プロジェクト新規創出 2件 (1) 研修受講者 延べ1,000人 (2) 支援件数 6件</p> <p>④ 令和7年度以降の存続検討 (1) 販売額前年比 10%増 イベント等の出店 15回以上</p> <p>(2) ・新規出店補助6件 ・相談対応10件 ・新規イベント支援4件</p> <p>(3) 記念企画展1回 文学散歩3回</p>	<p>① 国・県の動向を注視しつつ足元の経済状況を情報収集、為替変動緊急対策資金拡充の再延長</p> <p>② 商工会議所相談228件・AREC女性向け創業スクール全4回 (1) 支援件数 18件 (2) 実践企業数 16社 (3) セミナー内容決定の上、6月から受講生の募集開始及び実施中</p> <p>③ 重点促進区域の追加、先行区域における各種計画策定支援、進出予定企業等との連絡調整 (1) 重点促進区域の追加、先行区域における各種計画策定支援、進出予定企業等との連絡調整 (2) 情報取得（関東経済産業局等への訪問）、新たな支援策の策定（実施計画に登載）</p> <p>④ 新規創出：2件（コスト高対策研究プロジェクト、熱中症防止支援システム開発プロジェクト） (1) 研修受講者：延べ397人 (2) 支援件数：8件（確定数）</p> <p>⑤ 練馬区内の公共施設への移転により存続に目途 (1) 前年比65.5%増（上半期実績） 8回（のべ12日間）出店</p> <p>(2) ・新規出店補助7件 ・相談対応12件 ・新規イベント支援4件</p> <p>(3) 記念企画展開催中（7/27～10/20） 文学散歩1回開催</p>
重点目標	誇れる上田を農でつなぐ～地域計画、地産地消・地産外商の推進～		
2	<p>① 地域計画の策定（市内6地区） (1) 策定に向けた集落懇談会の開催 (2) 地域計画策定に係る協議、調整</p> <p>② 地産地消・地産外商の機運を醸成する取組 (1) 「発酵のまち」をテーマとした地元農産物・加工品のPR (2) 農商工連携による農産物の地産地消の推進 (3) 上田産食材を活用した食農教育の推進</p> <p>③ 次代につなぐスマート農業の推進 (1) AIを活用した選果システムの構築に向けた取組 (2) 栽培環境データを活用した農業の実践に向けた取組 (3) 担い手等の育成に向けた遠隔営農指導体制の構築</p> <p>④ 都市農村交流の推進 (1) 第29回全国棚田（千枚田）サミットの開催 (2) 稲倉棚田オーナー制度支援 (3) クラインガルテン利用者と地域住民の交流事業への支援</p> <p>⑤ 農地の適正利用に向けた取組 (1) 遊休農地解消に向けた取組の推進 (2) 農地保全の重要性を伝える啓発活動の実施</p>	<p>① 市内6地区での集落懇談会の各地区2回（12月末まで） (1) 農業委員会、JA等関係機関との協議、調整（年度末まで）</p> <p>② PRイベントの実施、支援 2回（年度末まで） (1) 直売所と飲食店のマッチング等 2回（年度末まで） (2) 企画給食の実施 6回程度（年度末まで）</p> <p>③ データ取得及び活用検討 2回（年度末まで） (1) 栽培環境データの活用検討会の開催 2回（年度末まで） (2) 遠隔営農指導の実施及び検証 5回（年度末まで）</p> <p>④ 棚田サミットの開催（10/17～18） (1) 都市農村交流事業への支援 8回（年度末まで） (2) 交流イベントへの支援 3回（年度末まで）</p> <p>⑤ 遊休農地の解消 約20ha（年度末まで） (1) 市広報、HP等を通じたPRの実施（年度末まで）</p>	<p>① 集落懇談会の開催 市内6地区2回以上の開催 (1) 上田東地区（8/27）、西部地区（8/29）、塩田地区（7/24）、丸子地区（6/11、6/14、6/17、6/22、6/24、7/4）、真田地区（4/26、6/26、6/27、7/4）、武石地区（R5.3/27、8/21） ※上田地域12月3日開催予定 目標地図に位置付ける農地について、農業委員会、JA等関係機関と継続協議中</p> <p>② イベント開催 3回（千曲川ワインバレーフェスタ上田（9/8）、うえだ発酵ライフ（9/15）、信州上田地域物産展in日本橋（9/20）） (1) セミナーの開催 3回（情報発信、SNS、プロモーション）</p> <p>③ 企画給食 4回実施（野菜苗配布、ブロッコリー、レタス、玉ねぎ）</p> <p>④ AI選果システムの等級判別能力向上のため、AIにきゅうりの等級を読み込ませる作業を1回実施（7/26） (1) AI選果システムの等級判別能力の確認作業を1回実施（8/19） (2) 栽培環境データの活用指導会を2回開催。（8/8、9/24）</p> <p>⑤ 遠隔営農指導会を2回実施（8/8、9/24）。今後、遠隔営農指導をとおして得た課題の検証会を実施する予定</p> <p>④ 棚田サミット開催準備を実施 (1) 都市農村交流事業支援 8回実施（田植え、稲刈り等）</p> <p>⑤ 交流イベント開催支援 5回実施（利用者交流会、田植え体験、ししおどし祭り体験等）</p> <p>⑤ 市内全農地を対象として、7月～10月に農地利用状況調査を実施し、新規に発生した遊休農地の実態について把握。 (1) 遊休農地活性化対策事業補助金（市単）を活用した遊休農地の再生（7件 1.2ha） 貸付希望農地あっせんのための市HPへの農地情報の掲載（342筆） (2) 市広報4月号に「農地を守るため私達にできること」と題して特集記事を掲載。遊休農地の実態及び増加要因の解説を行い、国の対策や市独自の取組なども紹介して、農地を守る意義を市民に向け周知。</p>
重点目標	豊かな森林（もり）の環境整備と地域資源の有効活用		
3	<p>① 森林環境保全整備事業（県事業）及び森林環境譲与税を活用した森林づくり (1) 人工造林及び下刈りを行い将来にわたり持続可能な森林整備の推進 (2) 森林経営管理制度事業の経営管理権集積計画の策定等による事業の推進 (3) 自治会等による里山整備事業の啓発と普及促進</p> <p>② 被害量減少に対応した松くい虫防除対策事業の推進 (1) 伐倒駆除事業の実施（国・県の補助事業） (2) 予防対策として樹幹注入剤の支給 (3) 被害地等における樹種転換事業の推進</p> <p>③ 市有林整備と資源の有効活用 (1) 市有林の搬出間伐や下刈等の森林整備を実施し、用材としての活用を図る (2) 松くい虫被害による枯損木等を伐採・搬出し、バイオマス燃料としての活用を図る</p> <p>④ 先端技術等を活用した有害鳥獣対策事業の推進 (1) 鳥獣捕獲先端技術導入事業（わなセンサー導入事業）を実施し、捕獲者の負担軽減を目指す</p> <p>⑤ 新たな林業の担い手の確保と育成 (1) 新規就業者の確保育成事業の検討とインターン受入に向けた取組 (2) 林業就業者の定着支援策（補助制度）の検討</p> <p>⑥ 森林由来CO2吸収量認証制度の活用に向けた検討 (1) 市有林等をCO2吸収源とした森林由来のJ-クレジット創出に向けた調査・研究</p>	<p>① 年度末まで・2.9ha (1) 年度末まで・集積計画策定、境界推測図作成 各1地区 (2) 年度末まで・団体数 8団体</p> <p>② 年度末まで・1,200㎡ (1) 年度末まで・7,000本 (2) 年度末まで・20.6ha</p> <p>③ 年度末まで・8.0ha (1) 年度末まで・1.0ha</p> <p>④ 年度末まで・センサー130台運用（うち新規30台）</p> <p>⑤ 年度末まで・インターン受入 1回以上 (1) 年度末まで・検討協議 3回</p> <p>⑥ 年度末まで・CO2認証対象森林の抽出 1箇所</p>	<p>① 事業主体（JF等）への1/10以内の嵩上げ補助 (1) 下刈29.9ha、間伐8.0ha、除伐2.59haほか実施 (2) 経営管理権集積計画策定 1地区（真田町曲尾地区） 策定が完了し、森林整備を発注予定 (3) 森林境界推測図作成 1地区（鹿教湯温泉西内地区） ドローン計測を実施、現在作成中 制度説明会の開催（7/3）及び現地確認の実施、広報うえだ11月号（特集ページ）における周知 自治会等による里山整備事業交付金 交付申請（決定）数 5団体、申請予定 1団体</p> <p>② 伐倒くん蒸（春駆除）424㎡ 実施済 伐倒くん蒸（秋駆除）740㎡ 実施中 計1,164㎡ (1) 自治会や団体等（22団体）に対して薬剤5,795本を支給予定 (2) 委託により樹幹注入業務を実施予定（武石公園ほか・薬剤705本） 計6,500本 (3) 樹種転換（上・下丸子、真田町長、前山ほか）5地区19.49ha 実施中</p> <p>③ 搬出間伐 8.25ha、主伐 5.25ha 実施中 (1) 搬出間伐：上田市野倉沢山地区 2.92ha、上田市真田町本原地区 5.33ha 主伐：上田市真田町長地区 5.25ha</p> <p>④ 間伐、主伐等で発生する端材や林地残材のバイオマス燃料として活用 (1) 松くい虫被害枯損木利活用事業によりバイオマス燃料として活用 東山市有林 3.0ha 実施中</p> <p>⑤ わなセンサー130台の運用により、捕獲従事者の負担を軽減 (1) 130台に追加して10台を導入 計140台</p> <p>⑥ 東京交通会館において「上田市農業・林業就労セミナー@東京有楽町」を開催（7/12） (1) 林業分野における「地域おこし協力隊」の令和7年4月1日採用に向けた準備 (2) 上田地域森林経営管理推進協議会において担い手確保・育成策についての検討協議（7/23） 長野県林業大学校との意見交換を実施（8/2）、支援施策導入自治体（長野市）との情報交換</p> <p>⑥ CO2認証対象森林の調査・抽出 1箇所 市民の森公園周辺市有林 約89ha (1) プロジェクト計画書の作成、審査機関による妥当性確認に向けた準備</p>

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名 産業振興部

【令和6年度重点目標】

重点目標 持続可能な農業構造の実現と地域協働活動への支援			
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	① 基幹的水利施設の長寿命化 (1) 団体営農業用水路等長寿命化・防災減災事業 ・上田農水頭首工地区の護岸工事実施 (2) 団体営農業用水路等長寿命化・防災減災事業 ・窪堰地区の工事実施 (3) 団体営農村地域等長寿命化・防災減災事業 ・計画概要作成業務委託 4件	① (1) 護岸改修工事に伴う本復旧工事の年度内完了 (2) 水路改修工事の年度内完了 (3) 計画概要作成業務委託3件の年度内完了	① (1) 工事実施中 (2) 工事完了 (3) 4件業務実施中(塩之入池、仁古田新池、日向池、中池)
	② 農業用水利施設整備による防災減災対策の推進及びスマート農業による省力化 (1) 水路整備 6箇所 (2) 水門改修委託 1件 (3) ため池浚渫 4箇所	② (1) 水路整備工事4箇所の年度内完了 (2) 水門改修委託1件の年度内完了 (3) ため池浚渫2箇所の年度内完了	② (1) 1件完了(吉田堰)、3件工事実施中(岩下堰、山人、宮原)、2件設計中(御所、沓形) (2) 業務完了(境堰) (3) 3件工事完了(浅間池、北ノ入池、沢山池)、1件工事実施中(平井寺池)
	③ 多面的機能支払交付金事業の推進 (1) 新規団体の設立支援	③ (1) 広域64団体から65団体	③ (1) 達成(67団体)
重点目標 地域雇用情勢に応じた施策の展開と就業支援			
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	① 労働福祉施設の在り方検討 (1) 勤労者福祉センターの在り方検討	① (1) 関係者等と協議	① (1) 関係者等と協議
	② 就労サポートセンター(上田市版ハローワーク)事業の推進 (1) 就職・労働相談及び無料職業紹介の実施 (2) 地域雇用情勢の把握及び情報提供 (3) 求職者スキルアップと企業の人材育成支援	② (1) 相談及び無料職業紹介:120件 (2) 事業所訪問:300件 (3) セミナー等受講者:300人	② (1) 相談及び無料職業紹介:59件 (2) 事業所訪問:148件 (3) セミナー等受講者:210人
	③ U I J ターン就職、移住定住の促進 (1) 移住交流推進課、民間人材派遣会社と連携したU I J ターン就職支援	③ (1) 相談者数:250件 地域企業への就職者数:15人	③ (1) 相談者数:120件 地域企業への就職者数:7人
	④ 若年者の地域企業就職促進 (1) 関係機関と連携した学生と地域企業とのマッチング強化 (2) 民間人材派遣会社、若者サポートステーション・シナノと連携した若年者自立・就職支援 (3) 学生等地域企業就職促進奨学金支援事業の普及	④ (1) 大学生等対象説明会等:150人 (2) 相談者数:450件 自立及び就職者数:40人 (3) 対象者:15人	④ (1) 大学生等対象説明会等:86人 (2) 相談者数:210件 自立及び就職者数:15人 (3) 対象者:14人
	⑤ 産学官連携によるキャリア教育の推進 (1) 高校・大学と地域企業による連携事業の構築 (2) 義務教育期におけるキャリア教育の充実	⑤ (1) 企業との交流会開催:1回 (2) 親子会社見学会:60人	⑤ (1) 企業との交流会開催:11月に開催予定 (2) 親子会社見学会:60人